

正誤表

下記において誤りがありましたのでお詫びとともに訂正します。

教科書の理解度を試す 復習テスト<基礎自動車工学>

P6 【No. 1】 (正解に変更はありません)	誤	(3) 独立懸架式の伝達経路は、ステアリング・ギヤからタイロッド・エンド、ラック・エンドへとステアリング・ホイールの動きを伝え、フロント・ホイールを操舵している。
	正	(3) 独立懸架式の伝達経路は、ステアリング・ギヤからタイロッド・エンド、ラック・エンドへとステアリング・ホイールの動きを伝え、フロント・ホイールを操舵している。
P15 【No. 5】 (正解に変更はありません)	誤	図のようなバルブ機構において、バルブを全開にしたときに、バルブ・スプリングのばね力(荷重)が300N(F2)とすると、そのときのカムの特典にかかる力(F1)として、適切なものは次のうちどれか。
	正	図のようなバルブ機構において、バルブを全開にしたときに、バルブ・スプリングのばね力(荷重)が300N(F2)とすると、そのときのカムの特典にかかる力(F1)として、適切なものは次のうちどれか。
P22 【No. 3】 (正解に変更はありません)	誤	(2) 走行抵抗は、空気抵抗、勾配抵抗及び加速抵抗から成り立っている。
	正	(2) 走行抵抗は、転がり抵抗、空気抵抗、勾配抵抗及び加速抵抗から成り立っている。

H30.4.24 発行 初版 向 (H30.5.24 現在) 榊整研出版社